

必要経費の目安

ご旅行代金 185,000 円の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、参加予約票を受領後、弊社よりお送りする正式申込書及び渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (25,000 円) 上記は 2024 年 7 月 1 日現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
◆渡航手続諸費用 (パスポートを新規取得、更新の方) : パスポート新規申請代 (5 年用 11,000 円 / 10 年用 16,000 円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要) このご旅行には韓国入国時に有効期間が 3 ヶ月以上、且つ余白 1 ページ以上の旅券 (パスポート) が必要です。

◆お一人部屋追加料金 : 42,000 円 (ホテルは基本 2 名一室です)
◆海外旅行保険 (4 日間、5,940 円 ~ 15,620 円)
◆過手荷物料金 : 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用 : 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等

<その他かかる費用>

◆ご自宅～発着空港までの交通費
◆旅行中の食事の時の飲み物代
◆日程表に含まれない食事代、その他個人的な出費、クリーニング代など



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2024年7月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の33日前迄にお知らせします。

<解除時期・取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って40日前以降	旅行費用の10%
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ・航空運賃
- ・ホテル料金 : 2 人部屋基準、税、サービス料含む
- ・食事代 : (旅程表に表記のもの)
- ・交通費 (旅程表に明示したもの)
- ・ガイド料 (旅程表に明示したもの) ・入場料
- ・現地交流費用

■旅行代金に含まれないもの

- ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
- ・渡航手続費用 : 旅券印紙代 (5 年用 11,000 円 / 10 年用 16,000 円)
- ・渡航手続手数料 : (旅券申請書作成代行)
- ・超過手荷物料金 : 規定の重量、大きさ、個数を超える分
- ・個人的諸費用 : 電話、FAX、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
- ・お一人部屋追加料金 : 42,000 円 (相部屋の方がいない場合も同様)
- ・空港施設使用料および保安料
- ・日本国内の交通費、前泊の費用
- ・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の海外旅行保険料
- ・訪問国入国税、航空保険料、燃油付加運賃

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで



株式会社 富士国際旅行社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

総合旅行業務取扱管理者 : 西須 輝理

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201

henshu@fits-tyo.com 担当: 山田・西須・金光

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00

(休業日: 土日・祝日)

ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

- ① 下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
- ② 予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。条件確認後、申込書をお送りいただき、**申込金30,000円** (旅行代金内金) を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

- ③ 旅行代金残金は出発 1 ヶ月前迄にお支払いいただきます。

株式会社 富士国際旅行社 御中

参加予約票 日清・日露戦争130年・120年 日本の植民地支配を韓国で考える 4日間 2024年10月12日(土)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日 () 歳
氏名	男・女	パスポート	有効旅券 (パスポート) 【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日
住所	(〒 -)	【tel】 ()	【fax】 () -
		【携帯】 -	【e-mail】
部屋タイプ	1 人部屋 (追加 ¥42,000) を希望【する・しない】 2 人部屋同室希望の方: 様		

2024 歴教協 アジアの旅

日清・日露戦争130年・120年 日本の植民地支配を韓国で考える

旅行期間 2024年 10月12日(土)～15日(火) 4日間

旅行代金 185,000円 定員 30名様 (最低実施人員15名様)

※上記料金以外に燃油付加運賃、海外空港税、出発空港施設使用料及び保安料、航空特別保険料が必要です。
(約25,000円 / 2024年7月現在) 発券時のレートにより変動します。

添乗員 添乗員は同行しません。現地ガイド及び 申込締切 9月13日(金)
歴教協から団長が同行します。 ※定員になり次第締め切ります。

旅のおさそい

2024年は日清戦争から130年、日露戦争から120年です。日清・日露戦争の戦場は朝鮮半島で、戦争目的は朝鮮支配のためでした。日本は1910年韓国併合し35年にわたり朝鮮半島を植民地支配しました。

2023年は朝鮮戦争休戦から70年、関東大震災朝鮮人虐殺から100年でした。100年経っても政府は朝鮮人虐殺の「記録はない」と「歴史」を否定しています。コリアン・外国人への誹謗中傷・ヘイトが横行するなかで、植民地支配の実相を知ることが大切です。

日本の朝鮮侵略の起点・江華島事件跡地、閔妃暗殺の景福宮、日本の植民地支配がテーマの植民地歴史博物館などを見学します。現地の方々との交流も計画しています。これは歴教協企画の旅ならではの旅です。ぜひ、ご参加ください。

歴教協常任委員会

企画 一般社団法人 歴史教育者協議会 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-13-8千成ビル
Tel: 03-3947-5701 Fax: 03-3947-5790
メール: jimukyoku@rekkyo.org

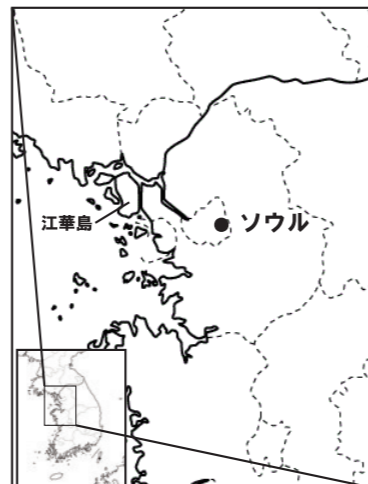
日次	都 市	交通機関	時刻	行程・食事(朝・昼・夕)
① 10/12 (土)	成 田 空 港 発 仁 川 空 港 着	航空便 専用車	11:30 14:10	成田空港集合(午前9:30頃集合) 空路、仁川空港へ 国立大韓民国臨時政府記念館見学 夕食：参加者交流会 ソウル泊 朝× 昼機 タ○
② 10/13 (日)	ソ ウ ル	専用車	午前 午後 夕方	植民地歴史博物館見学 南山フィールドワーク 景福宮見学 夕食：市民交流会 ソウル泊 朝○ 昼○ タ○
③ 10/14 (月)	江 華 島	専用車	午前 夕方	陸路、江華島へ *草芝鎮(江華島事件の現場) *平和展望台 *江華支石墓 *聖公会江華聖堂 *元高麗宮廷 など 再びソウル市内へ ソウル泊 朝○ 昼○ タ○
④ 10/15 (火)	市 内 発 仁 川 空 港 発 成 田 空 港 着	専用車 航空便	午前 16:45 19:10	午前：自由行動 13時頃再集合、全員で仁川空港へ 空路、帰国の途へ 成田空港19:10着予定 朝○ 昼× タ×

- 利用航空会社：エアソウル
- 宿泊予定ホテル：【ソウル】ベストウェスタンプレミア国都または同等クラス
- 現地の事情により、行程日時が入れ替え等が発生する場合がございます。
- 旅程表のマーク：朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、○=食事つき、×=自由食、機=機内食



Point

- ☑日本の朝鮮侵略の起点、江華島事件跡を訪れます
- ☑日本の植民地支配がテーマの植民地歴史博物館を訪問、南山フィールドワークをおこないます
- ☑現地の方々との交流もお楽しみに♪



江華島事件

1875(明治8)年、日本は朝鮮の都、漢城(ソウル)に近い江華島(カンファド)で朝鮮の砲台と砲火をまじえ(江華島事件)、それをきっかけに、翌年、修好条規を結び朝鮮を開国させました。日本の軍艦の名前をとって「雲揚号事件(うんようごうじけん)」とも呼ばれます。

雲揚は、9月12日長崎出港、20日には江華島を望む海域に到着、ボートをおろして江華島南端の草芝鎮の砲台に近づき、銃撃を受け、交戦。21日には雲揚艦が直接砲台と交戦、草芝鎮砲台を焼き払いました。さらに翌22日にはいま仁川空港のある永宗島に上陸、この島の砲台を破壊、大砲36門をはじめ武器・武具の類を分捕り、さらに23日、積み残した分捕り品を積み込みました。日本は朝鮮の軍隊が日本の船を先に攻撃したとして責任を取ることを要求し、これを契機に翌年の1876(明治9)年2月、「修好条規」を調印させました。「日朝修好条規」は①日本人の朝鮮開港場における治外法権を認めさせる②日本の「諸貨幣」の朝鮮国内での流通を認めさせる③朝鮮の関税自主権を認めないばかりか、日本との貿易に関してはいっさいの輸出入商品に関税をかけないと約束させるなど、朝鮮側に一方的な不平等条約でした。

朝鮮の開国は、アメリカ、フランス、イギリスなどが、かねてから望んでいたことでした。日本政府が軍事的なおどかしで、ひどい内容の不平等条約をおしつけたところで、欧米の国々が反対する理由はどこにもありませんでした。日本はなお欧米諸国に圧迫されている国でありながら、早くも欧米諸国にさきがけて朝鮮を圧迫する国になったのです。

——『これだけは知っておきたい 日本と韓国・朝鮮の歴史』中塚明著/高文研



植民地歴史博物館

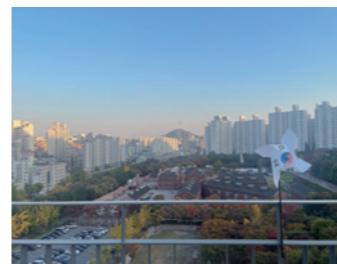
식민지역사박물관

——植民地主義の清算と東アジアの平和をめざす

日本の朝鮮侵略・略奪と親日派の実像、抗日闘争の歴史を記録し、展示しています。韓国の社団法人「民族問題研究所」が中心となり、韓日の市民などの寄付や寄贈資料によって2018年8月29日(日韓併合条約締結の日=国恥日)に設立されました。日本の侵略と植民地支配、その中での「親日」と「反日」に関する展示と共に、「過去を乗り越え、今私たちは何をすべきか」をテーマにした展示もしています。



国立大韓民国臨時政府記念館



1919年4月、3.1独立運動の直後に、朝鮮独立をめざす朝鮮人が上海で結成、初代大統領には李承晩を選出、1925年からは独立運動家の金九が国務総理として指導に当たりました。1933年には、中国国民党の蒋介石と抗日共同戦線を張ることで合意し、その後日中戦争が勃発すると臨時政府は上海を離れ、杭州、南京、広州など各地を転々とした後、最終的に重慶を拠点としました。

日本敗戦後、李承晩はアメリカの支援により朝鮮を分断させ、南部だけ独立の路線をとり大韓民国初代大統領に選出され、自立路線をとる金九は1949年に暗殺されました。

韓国政府は韓国を大韓民国臨時政府の正統な後継者として捉えており、憲法の前文でもその旨が明記されています。2022年3月1日には大韓民国臨時政府記念館がオープン。文在寅前大統領は任期最後となる3.1独立運動記念日の演説を記念館の「歴史の波」と題された壁の前で行いました。